

## 鑑賞作品名： 生活の中のデザイン ～いろいろな椅子～

個  
別  
的  
理  
解

### ④ 鑑賞作品に関する技法・主題等の事実（文献等による）

椅子は、目的や機能に応じたデザインがなされている（形・色・大きさ・材質）。

例）エレファントスツール： 耐久性を考慮した樹脂成型，スタッキングできる構造

### ⑥ 鑑賞作品を「造形的な視点で捉える」ための発問

「それぞれの椅子に座ってみてどんな用途や特徴（機能）を見つけましたか？」

### ⑤ 発問に対する生徒による思考（気づき）のシミュレーション

「この椅子はくつろぐ時に使いたくなる」

「折りたためるので、数が多くても収納しやすい」

「色がとてもきれいだから部屋のアクセントになる」

鑑  
賞  
的  
体  
験

・ 鑑賞対象の椅子の目的や機能についてアピールしたいものを1つ選び、セールスポイントやよさを表す言葉（キャッチコピー）などを入れたPOPを作成・交流する。

・ 自他が発見したセールスポイントやよさを意識して椅子に座ってみる。

※ 鑑賞対象： エレファントスツール（柳宗理），ダイヤモンドチェア（ハリー・ベルトイア），シェルアームチェア（イームズ），シェルチェア（イームズ），イケア GUNDE（K Hagberg / M Hagberg），パントンチェア（ヴェルナー・パントン），Sプライウッドチェア（アルネ・ヤコブセン），トライスツール（ショーン・ディックス），コクヨ キャンパスブロック（倉斗綾子 他），内田洋行 ミーティングチェア（デザイナー不明）

俯  
瞰  
的  
理  
解

### ③ 美術に関して「自分としての意味や価値をつくりだす」ための発問

「身の回りで使うものをデザインする（考える）ためには、何が大切と考えるか考えましたか？」

### ② 発問に対する生徒による思考（気づき）のシミュレーション

「使いやすさを考えていくと、無駄のないデザインが大切だ」

「誰にとっても使いやすく、使うことが楽しくなることが大切ではないか」

「使う場所や使い方を考えてデザインすることが必要」

### ① 深く学ばせたい美術の特性・意義等

生活で使用するもののデザインで大切なことは機能性であり、それらは美しさも兼ね備えている。